

ブロック名：消化器(ブロック②)

月 日	曜 日	時 限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
5.21	火	I	肝臓の解剖	井上 一步	機能組織	1.腹腔内における肝臓と他臓器との位置関係 2.肝臓の区域 3.肝臓に分布する脈管系 4.肝臓の組織構造およびその構成細胞と機能	教科書・参考書の該当部位を一読しておくこと 南山堂「グレイ解剖学」 医学書院「標準組織学 各論」
"	"	II	肝臓の外科治療	小泉 哲	消化器・ 一般外科	1.肝切除の術式 2.肝細胞癌に対する外科的治療法 3.肝移植に関する基本的知識	医学書院「標準外科学」
"	"	III	急性ウイルス性肝炎	石井 俊哉(非)	消化器・ 肝臓内科	1.5つの肝炎ウイルスの特徴 2.A型肝炎、E型肝炎 3.伝染性単核球症	西村書店「内科学」
5.22	水	I	肝炎・肝硬変の病理	田島 信哉	分子病理	1.急性肝炎の組織所見 2.慢性肝炎の組織所見 3.肝硬変の肉眼所見と組織所見	文光堂「外科病理学」
"	"	II	劇症肝炎	渡邊 綱正	消化器・ 肝臓内科	1.劇症肝炎の診断 2.劇症肝炎の症候と病態 3.劇症肝炎の治療	西村書店「内科学」
"	"	III	慢性肝炎	池田 裕喜	消化器・ 肝臓内科	1.B型肝炎の診断と治療 2.C型肝炎の診断と治療 3.その他の慢性肝炎	"
5.23	木	I	薬物性肝障害と自己 免疫性肝疾患	服部 伸洋	消化器・ 肝臓内科	1.薬物性肝障害の病態と治療 2.自己免疫性肝炎の診断と治療 3.原発性胆汁性肝硬変の診断と治療	"
"	"	II	ASHとNASH	高橋 秀明	消化器・ 肝臓内科	1.脂肪性肝疾患の分類と病理 2.アルコール性肝障害の病態と治療 3.非アルコール性脂肪性肝疾患の病態と治療	"
"	"	III	肝硬変	奥瀬 千晃	消化器・ 肝臓内科	1.肝硬変の栄養、代謝障害 2.肝硬変の合併症 3.肝硬変の治療	"
5.24	金	I	肝腫瘍総論 肝細胞癌の内科的治療	松永 光太郎	消化器・ 肝臓内科	1.肝に発生する腫瘍性病変 2.肝細胞癌に対する治療方針 3.肝細胞癌の内科的治療法	"
"	"	II	肝細胞癌の画像診断と 放射線科的治療	和田 慎司	放射線医学	1.肝腫瘍の画像診断 2.肝細胞癌の放射線科的治療法	医学教育出版社 「画像診断コンパクトナビ」
"	"	III	肝臓の機能	松本 伸行	消化器・ 肝臓内科	1.肝臓の機能 2.ビリルビン代謝 3.尿素合成	西村書店「内科学」